

給ちゃん幸せサプライズ実施計画

「給ちゃんの日」、給食をもっと好きになろう！

- 1、日時 6月19日(木) 当日朝の会・給食時間・帰りの会
* 食育月間「6月・11月」の19日は食育の日となっています。
- 2、場所 各教室及び食堂
- 3、ねらい
 - ・給食の献立や食べ物に関心を持つことができる。
 - ・給食は「おいしい」「楽しい」という思いを持つことができる。
- 4、内容

1日の流れ	留意点
<p>・給ちゃんの日を知る。 (朝の会)</p> <p>・地元食材を使った郷土料理やデザートを味わう。 (給食時間) 6月・3種類のデザート ※アレルギー児生や再調理生にも選んでもらえるように、それに対応したデザートを出します。</p> <p>・日々の給食の献立や今日の給食について話題にする。 (帰りの会)</p>	<p>・配布資料をもとに、6月と11月は全国で給食のことを考える月(食育月間)であり、19日(食育の日)はつばさでは「給ちゃんの日」と称し、食べることを大事にする日であることを伝える。</p> <p>・献立を発表し、地元の新鮮な野菜を使った郷土料理ができること、また、セレクトデザート(デザートが選べる)も登場することを知らせ、「給食が待ち遠しいなあ」「楽しみだなあ」という気持ちを持たせる。</p> <p>・地元野菜(実物)を食堂前に並べ、児童生徒が自由に見られるように展示し、食べ物に関心を持たせる。</p> <p>・選べるデザートを出し、給食時間にクラスでデザートを1つ選んで食べるができる。(児童生徒優先)</p> <p>・食べておいしいイベントを開催することで、「給ちゃんの日」を印象づける。</p> <p>・今日の給食についての意見・感想を聞く。</p> <p>・教師が「食べること」の楽しさや重要性を伝え、特に高等部では、資料をもとに「給ちゃんの日」の意義を振り返らせる。</p>

- 5、準備物 …… 掲示用旬の実物野菜・指導資料・デザート・掲示資料